

# 英国を例に、年金バイアウトの研究 (海外子会社から保険会社への移管の実務)

～企業担当者、M&A アドバイザー、保険・信託業界等の方へ～

講師 <sup>うつみひでひろ</sup> 内海英博 氏 TMI 総合法律事務所  
パートナー弁護士 公認会計士  
ニューヨーク州弁護士 米国公認会計士

日時 2020年6月18日(木) 午後2時00分～午後5時00分

近年、運用利回りが想定を下回って母体企業が多額の損失を計上する事態を避けるため、日本企業の米英子会社で、確定給付年金(DB=Defined Benefit)の資産運用と給付を保険会社に移管して、母体企業から分離する「年金バイアウト」が相次いでいる。また、クロスボーダーM&Aにおいても、対象会社の年金制度は重要な考慮要素となっている。更に、国内でも年金バイアウト導入の議論がされていることから、日本企業にとって年金バイアウトはぜひとも理解しておくべき手法になっている。

そこで本セミナーでは、英国に焦点を当ててこれらを日本語で解説し、また、質疑応答の時間をできるだけ設け、英国の専門弁護士も招聘して個別の質問にも対応できるようにする。

## 1. 年金バイアウトとは

- (1) Defined benefits (DB)と Defined contributions (DC)の違い
- (2) 年金バイアウトとパインの違い
- (3) なぜ対策が必要か ①債券利回り低下 ②長寿化 ③世界景気悪化の可能性
- (4) 日本の年金制度との違い ①終身タイプ対「有期」タイプ ②DCへの切り替えの制限
- (5) 年金バイアウトの大枠と近時の傾向

## 2. 雇用企業の役割と責務

## 3. 保険会社の役割と責務

## 4. Pension plan trustee の役割と責務

- (1) Data cleansing
- (2) Benefit specification
- (3) Due diligence
- (4)年金受給者との対話

## 5. 年金受給者の権利 - 平等の原則の適用等

## 6. 代替措置 - Superfunds/Commercial Consolidators

## 7. その他

- (1) 日本企業の導入事例
- (2) 必要なコスト等

～質疑応答～

本セミナーは、弁護士・法律事務所の方はお申込をご遠慮いただく場合があります。

【講師紹介】1988年東大法学部、2000年ハーバード大ロースクール卒業。早大大学院法学研究科非常勤講師、元国税庁税務大学校講師。M&A、税務、年金関連、M&Aファイナンス、国際争訟等が主な専門分野。法律、税務、会計3方面からの検討、事務所のネットワークを活かした各国法の助言を得意とする。主任パートナーとしてボダフォン側を代理してその日本の子会社をソフトバンクに1.8兆円で売却した(当時の日本最大規模のM&A)。パークレイズ plcに1000億円の出資をした案件で主任パートナーとして三井住友銀行側を代理。

著作:「英文併記M&A頻出用語辞典」、「M&Aにおける税務トラブルへの対処法」、「Q&A米国支店・子会社の組織再編」他多数。

※録音・ビデオ撮影もご遠慮下さい。

■主催 金融財務研究会  
https://www.kinyu.co.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/keichoken>  
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>  
Blog: <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2020年6月18日(木)  
14:00~17:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル  
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分

(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき35,500円

(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいた

だいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申込いただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および経営調査研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)ご記入いただきました個人情報は、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行 本店	1642356	三井住友銀行 本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行 本店	2818151	みずほ銀行 東京営業部	1427715
三井住友信託銀行 本店営業部	2993982	りそな銀行 東京営業部	1693669

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

英国を例に、年金パイアウトの研究  
(海外子会社から保険会社への移管の実務)

参加申込書

6 / 18

2020年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX	
		E-Mail	
	所在地	〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
	〃	〃	
書類送付先 *セミナーコード 1117 (Law-k201117)	ご担当者 (同上の場合記入不要) TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。